

精度検査データの実力平均値【自動回転ステージ】

アルミ / アンギュラベアリング / ウォーム&ウォームホイール

型式		RA04A-W01		RA05A-W02		RA07A-W02		RA10A-W01		RA16A-WH01	
		Spec.	AVE.	Spec.	AVE.	Spec.	AVE.	Spec.	AVE.	Spec.	AVE.
累積誤差	(deg/360deg)	0.020	0.0071	0.020	0.0063	0.015	0.0045	0.010	0.0042	0.006	.0029
ロストモーション	(deg)	0.020	0.0046	0.009	0.0043	0.006	0.0026	0.005	0.0031	0.004	0.0024
角度再現性	(deg)	0.005	0.0006	0.005	0.0004	0.003	0.0004	0.002	0.0004	0.001	0.0003
ピッチ誤差	(deg)	0.020	0.0045	0.015	0.0033	0.010	0.0027	0.005	0.0018	0.004	0.0012
バックラッシュ	(deg)	0.002	0.0004	0.001	0.0003	0.001	0.0001	0.001	0.0001	0.002	0.0001
面振れ	(μ m/360deg)	20.00	6.96	20.00	3.14	20.00	5.53	20.00	9.11	20.00	11.68
偏心	(μ m/360deg)	20.00	8.38	5.00	3.44	5.00	2.74	6.00	2.26	10.00	3.68
モーメント荷重	(arcsec/N·cm)	0.90	0.46	0.82	0.56	0.51	0.32	0.10	0.07	0.03	0.01

製品特徴 アルミ / アンギュラベアリング / ウォーム&ウォームホイール

送り方式はウォーム&ウォームホイールで構成され精密な加工技術を駆使した精密部品を採用しております。よって、標準検査項目にはない姿勢安定性、極少ピッチ送りなどにも優れ、水平設置以外の使用にも適しております。ハイグレードな質感とポテンシャルが高い精度は画像検査装置、各種分析装置等に採用され次世代への“貢献”をお約束いたします。通常ストロークはリミットセンサーで制限しておりますが無限回転が可能な仕様になっております。テーブル面の大きさは40mm~300mmとバリエーションが多く多用途の適用が可能です。

高剛性 内部にはアンギュラベアリングを採用しラジアル/アキシャルの両方向の剛性が高くなっております。

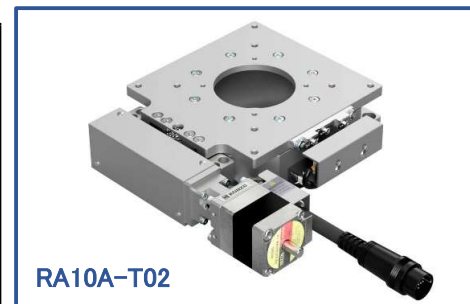
偏心 標準測定方法外の回転軸芯の偏心/360°は1 μ m以下の実力があります。



RA05A-W02

アルミ / クロスローラベアリング / タンジェントバー方式(ボールネジ)

型式		RA07A-T02		RA10A-T02	
		Spec.	AVE.	Spec.	AVE.
ロストモーション	(deg)	0.005	0.0018	0.005	0.0005
角度再現性	(deg)	0.002	0.0001	0.002	0.0001
バックラッシュ	(deg)	0.005	0.0015	0.005	0.0003
面振れ	(μ m/ \pm 5deg)	5.0	1.70	5.0	1.88
偏心	(μ m/ \pm 5deg)	5.0	0.99	5.0	1.15
モーメント荷重	(arcsec/N·cm)	0.15	0.02	0.0500	0.01



RA10A-T02

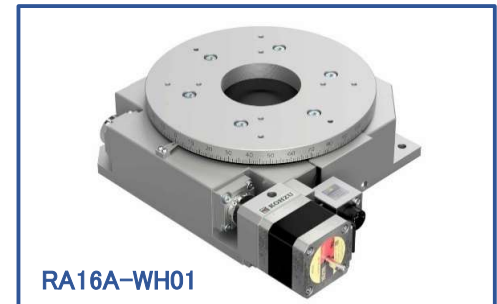


RA07A-W02

製品特徴 アルミ / クロスローラベアリング / タンジェントバー方式(ボールネジ)

最重要視したのは“耐久性”送り方式にボールネジを採用することで耐久性があがり各生産設備に最適です。また、独自のサインバー構造により高分解能を実現し、摩擦抵抗の少ない機構はロストモーション・角度再現性・微小ピッチ送りにも優れています。

高剛性 内部にはクロスローラベアリングを採用することで高剛性仕様となっております。



RA16A-WH01